

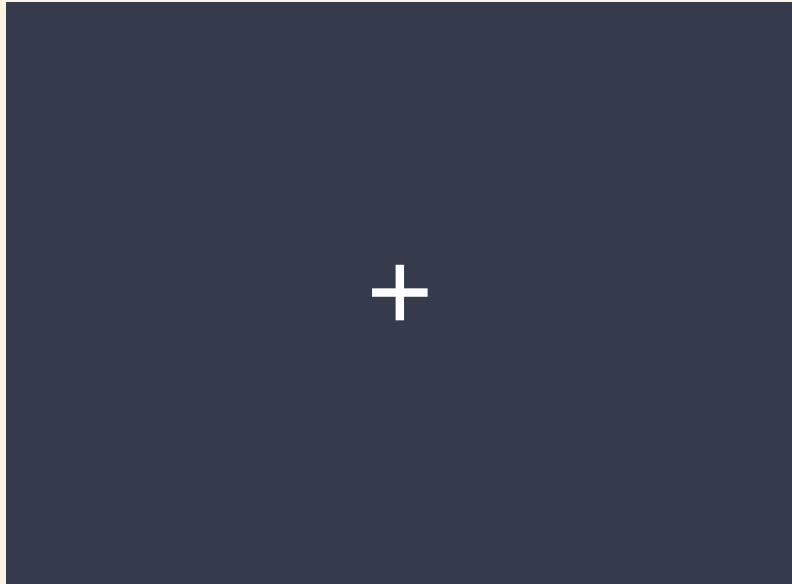
実験の説明

今回の実験では「様々な方向に動くドットを
見た上で、**ドットの動きを答える**」
という課題に80回取り組んでいただきます。

次のページから課題の内容を説明します。

1回の課題の流れ

1. 待機画面



まず、画面中央に十字が表示されます。

この間は何もしないでください。

2. ドットの映像が表示



しばらくすると、ドットの映像が2秒間表示されます。

2. ドットの映像が表示



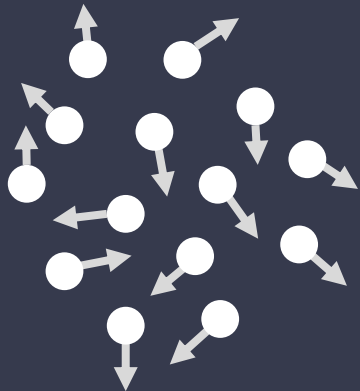
しばらくすると、ドットの映像が2秒間表示されます。

ドットの動きは、以下の2つのパターンのどちらかに分けられます。

ドットの動きの2つのパターン

ドットの動きの2つのパターン

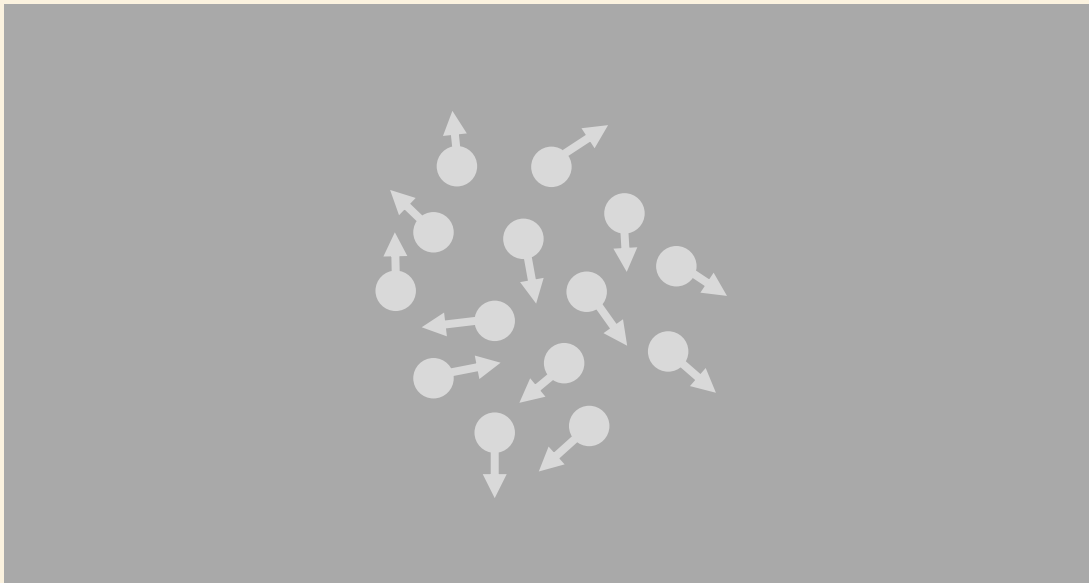
1 全てがランダム
(バラバラ)な方向
に動いている



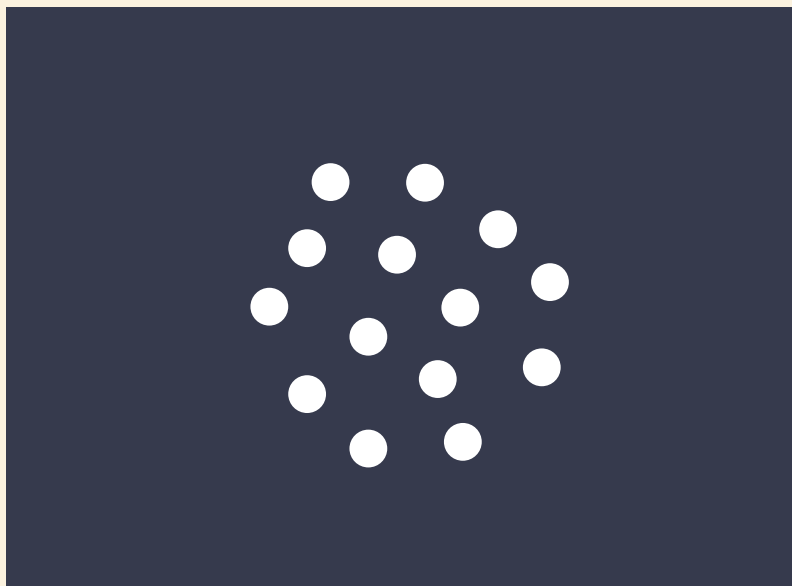
ドットの動きの2つのパターン

1 全てがランダム
(バラバラ)な方向
に動いている

2 一部のドットが
常に同じ方向に
動いている

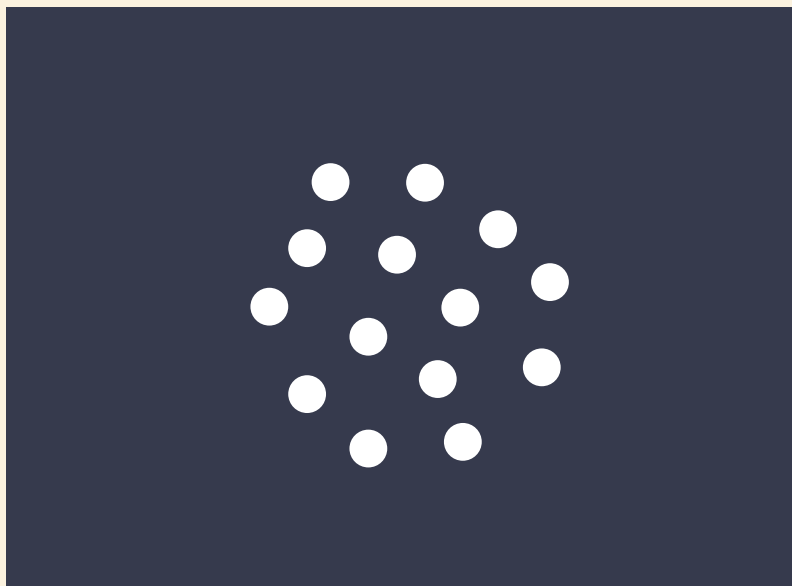


2. ドットの映像が表示



ドットをよく観察して、
どちらの動きのパターンかを
見極めるようにしてください。

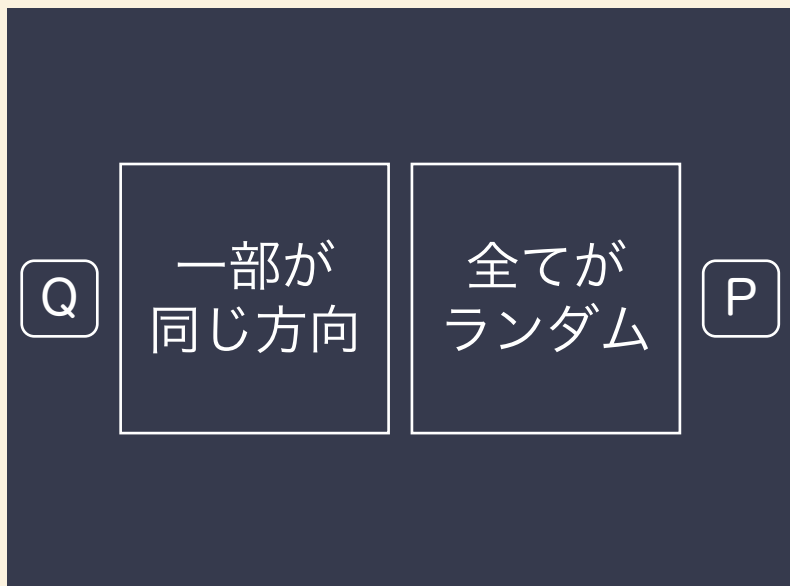
2. ドットの映像が表示



ドットをよく観察して、
どちらの動きのパターンかを
見極めるようにしてください。

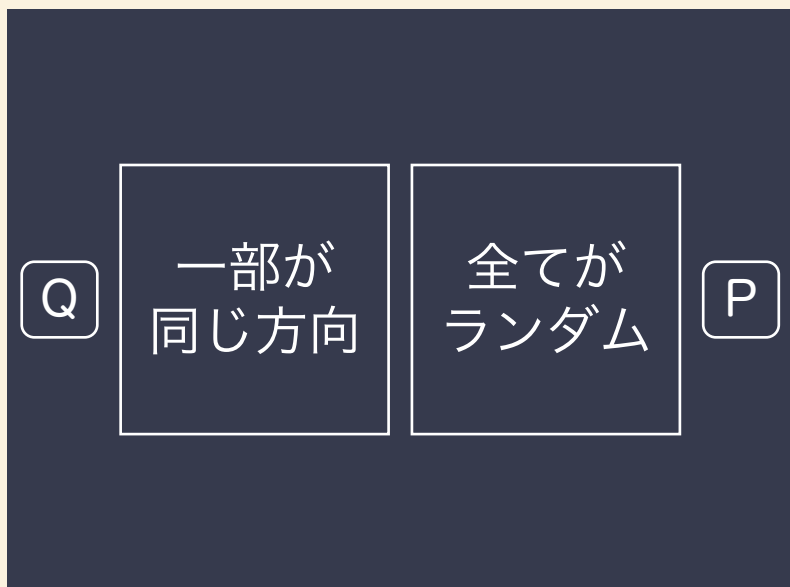
パターンを見分けやすい場合
もあれば、見分けにくい場合も
あります。

3. 回答画面



ドットが消えた後は、
動きのパターンを回答して
いただきます。

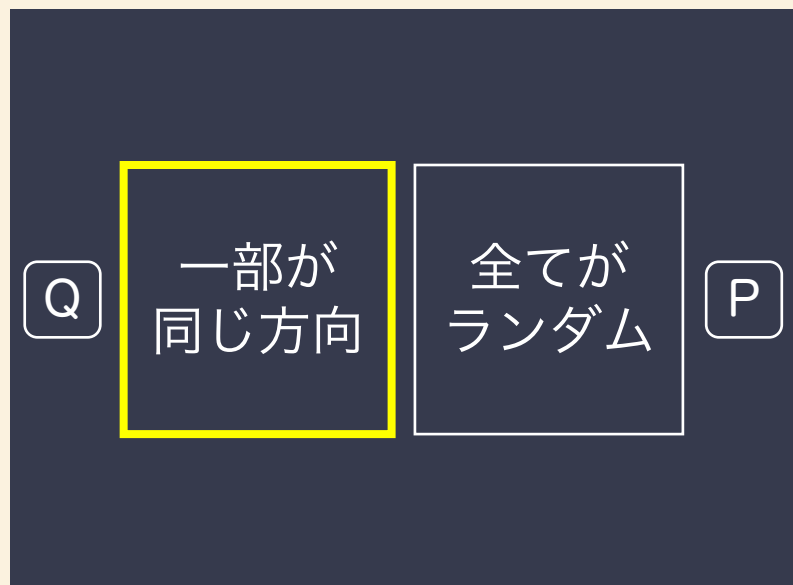
3. 回答画面



左が正しいと思ったらQキーを、
右が正しいと思ったらPキーを
押してください。



3. 回答画面



左が正しいと思ったらQキーを、
右が正しいと思ったらPキーを
押してください。

左の例で「一部が同じ方向」が
正しいと思った場合は、
Qキーを押すことになります。

3. 回答画面

※このときもあれば

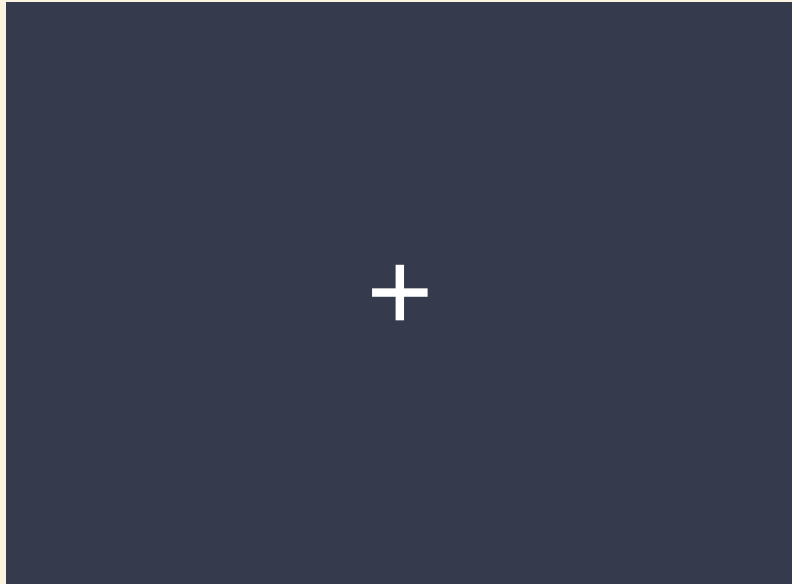


選択肢の左右の位置は
入れ替わることがあるので、
毎回よく確認してください。

※このときもあります



4. ふたたび待機画面



回答すると、ふたたび待機画面が表示されます。

その後は同様に課題をくり返してください。

課題をまとめるところになります

課題をまとめるとこうなります

+

待機する

課題をまとめるとこうなります



+

待機する



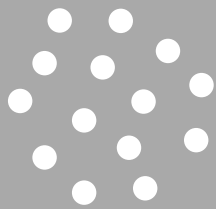
ドットの動きを
よく見る

課題をまとめるとこうなります



+

待機する



ドットの動きを
よく見る

Q

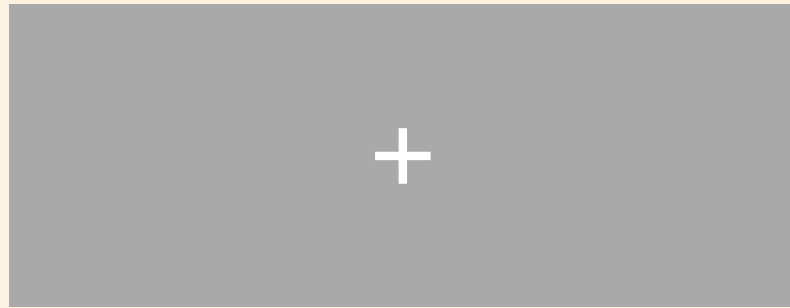
一部が
同じ方向

全てが
ランダム

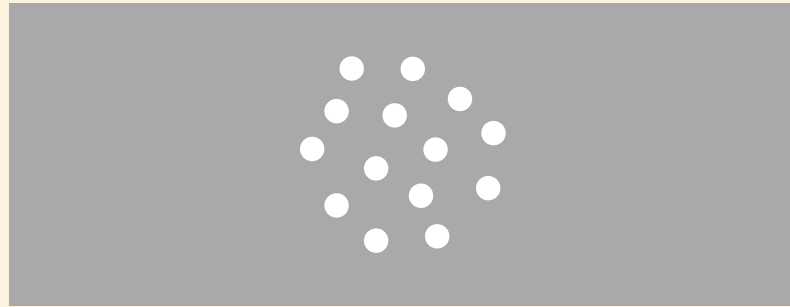
P

動きのパターンを
回答する

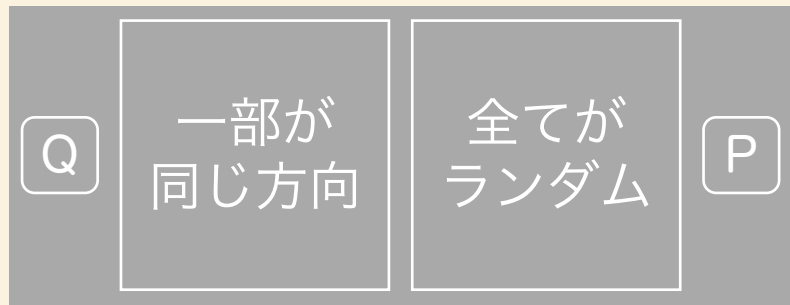
課題をまとめるとこうなります



待機する



ドットの動きを
よく見る



動きのパターンを
回答する

繰り返す



次に、実験の報酬について説明します

各回の報酬の決まり方

各回の報酬は、課題の正解不正解で決まります。

各回の報酬の決まり方

各回の報酬は、課題の正解不正解で決まります。

1回の正解は500円の報酬に相当します。

各回の報酬の決まり方

各回の報酬は、課題の正解不正解で決まります。

1回の正解は500円の報酬に相当します。

不正解の場合、その回の報酬は0円です。

最終的な報酬の決まり方

実験終了後、全80回の課題のうち5回がランダムに選ばれます。

最終的な報酬の決まり方

実験終了後、全80回の課題のうち5回がランダムに選ばれます。

その5回の結果にもとづいた金額を、
後日Amazonギフト券としてお支払いします。

実験の説明は以上です。

これまでの説明を読み直していただいても構いません。

課題の内容をしっかりと頭に入れてから次に進んでください。

それでは、課題の本番(80回)を始める前に、
練習を行っていただきます。

次のページに進むと練習が始まります。